

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	大日本塗料株式会社		コード	4611
提出日	2020/6/3	異動（予定）日	2020/6/26	
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため。			
☒ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）				

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）												異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし	
1	灰崎 恭一	社外取締役	○										△				有
2	向原 通隆	社外取締役	○										△			訂正・変更	有
3	林 紀美代	社外取締役	○								△						有
4	福岡 靖之	社外監査役	○										△			訂正・変更	有
5	藤井 浩之	社外監査役	○										△				有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1	社外取締役の灰崎恭一氏は、2015年6月まで当社との間に商品等の売買等の取引関係のあるニチュ三菱フォークリフト株式会社（現 三菱ロジスネクスト株式会社）の取締役及び執行役員として在籍しておりました。その後は当該会社の特別顧問及び顧問でしたが、2017年6月に退任しております。	当社と商品等の売買等の取引関係のあるニチュ三菱フォークリフト株式会社（現 三菱ロジスネクスト株式会社）の取締役及び執行役員でしたが、直近事業年度における当社と当社との取引高は、当社の連結売上高に対して僅少（0.2%未満）であり、独立性に影響を及ぼすような重要性はありません。よって独立性が高く、一般株主と利益相反の生じるおそれがないと判断しております。
2	社外取締役の向原通隆氏は、当社の取引銀行である株式会社三菱東京UFJ銀行（現 株式会社三菱UFJ銀行）の執行役員でしたが、2006年6月に退任しております。また、当社と取引関係のあるエムエスティ保険サービス株式会社の代表取締役副社長でしたが、2018年6月に退任しております。	当社の取引銀行である株式会社三菱東京UFJ銀行（現 株式会社三菱UFJ銀行）の執行役員でしたが、2006年に退任し、同行を退任後相当期間経過しております。当社は同行から借入を行っておりますが、直近事業年度末時点における当該借入額は当社の連結総資産に対して少なく（3.5%未満）、また、同行以外からの借入も行っていることから、同行が当社ガバナンスに与える影響は希薄と考えております。更に、当社と取引関係のあるエムエスティ保険サービス株式会社の代表取締役副社長でしたが、直近事業年度における当社と当社との取引高は、同社の連結売上高に対して僅少（1%未満）であり、同社が当社ガバナンスに与える影響は希薄と考えております。よって独立性が高く、一般株主と利益相反の生じるおそれがないと判断しております。
3	社外取締役の林紀美代氏は、当社の会計監査人であるあずさ監査法人（現 有限責任 あずさ監査法人）のシニアマネージャーでしたが、2009年9月に退任しております。	当社の会計監査人であるあずさ監査法人（現 有限責任 あずさ監査法人）のシニアマネージャーでしたが、2009年9月退任し、当該監査法人を退任後相当期間経過しております。よって独立性が高く、一般株主と利益相反の生じるおそれがないと判断しております。
4	社外監査役の福岡靖之氏は、2007年2月まで当社の取引銀行である三菱信託銀行株式会社（現 三菱UFJ信託銀行株式会社）の業務執行者として在籍、2009年6月まで当社の取引銀行である株式会社三菱東京UFJ銀行（現 株式会社三菱UFJ銀行）及び株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループへ出向し、その後は2013年6月まで三菱UFJ信託銀行株式会社の業務執行者として在籍しておりました。	当社の取引銀行である三菱信託銀行株式会社（現 三菱UFJ信託銀行株式会社）、株式会社三菱東京UFJ銀行（現 株式会社三菱UFJ銀行）及び株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループの業務執行者を歴任しておりました。直近事業年度における当社と三菱UFJ信託銀行株式会社との取引額は同行の経常収益に対して僅少（0.01%未満）であります。また、直近事業年度末時点における株式会社三菱UFJ銀行からの当社の借入額は、当社の連結総資産に対して少なく（3.5%未満）、また同行以外からの借入も行っていることから、当該両銀行が当社ガバナンスに与える影響は希薄と考えております。よって独立性が高く、一般株主と利益相反の生じるおそれがないと判断しております。
5	社外監査役の藤井浩之氏は、2013年6月まで当社との間に商品等の売買等の取引関係のある株式会社島津製作所の取締役及び執行役員として在籍しておりました。その後は、当該会社の常任監査役として在籍しております。	当社と商品等の売買等の取引関係のある株式会社島津製作所の取締役及び執行役員でしたが、直近事業年度における当社と当社との取引高は、同社の連結売上高に対して僅少（0.01%未満）であり、同社が当社ガバナンスに与える影響は希薄と考えております。よって独立性が高く、一般株主と利益相反の生じるおそれがないと判断しております。

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
- b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
- c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
- e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。